

事業所職員向け 児童発達支援 自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>	玄関、トイレに段差が少し有ります
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		静と動を分けています
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		職員会議等にて周知徹底している
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		ホームページにて公開
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		保護者等の評価を参考にしている
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		職員会議、ケース会議の開催。その他必要な研修等への参加
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		アセスメント等の他にモニタリング、保護者面談等を行い考慮する
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		千葉県様式等を参考にしている
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		左記項目の他に、三者面談も重要と考えている
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		職員会議、ケース会議等で全員で考えている(共有するため)
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		同一月内では同じプログラムを避けている
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		当日朝は再確認の為に予定表や話し合っ確認している
	18	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		当日は送迎等があるので出来ない時が多いので、翌日に必ず行う
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		記録を取る(ケース会議、業務日誌)他にも連絡・報告も重要視している
関係	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		主に管理者、児発管の参加
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		保育所、幼稚園等との連携をしている
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携し支援を行っているか		<input type="radio"/>	医療的ケアの必要な利用者の利用は現在有りません(受け入れていない)
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>	同上

関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		移行支援に限らず、共有と理解を図っている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		今までその様なケースが無かった
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		相談をし、助言を受けるケースも有る
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			屋外活動にて、その様な機会を設ける時もある
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		機会があれば参加していきたい
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		面談時等に随時実施する様にしている
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		面談のつど説明をしている。また、運営規程については誰でも閲覧出来る様にしております
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容に説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		連絡帳、面談、電話、メール、ライン等にて適宜行っている
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者会の設置は必要ないという意見も多いが再度提案してみます
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		連絡帳、ライン、インスタグラム等で随時発信している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		徹底して管理しています
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		利用者に対しては否定的な言葉を使用せず、分かり易く伝える様配慮している
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		計画立案して行きたいと思います
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年数回避難訓練を行うが、前回の訓練を踏まえて改善していく予定です
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		契約時等の面談でアセスメントと共に確認しています
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		事前に指示の有ったアレルギー等は摂取させない様対応している
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		各事例をファイルし職員が共有しています
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎回研修等に職員が参加し適切な対応が出来る様務めています
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		現在迄身体拘束を行う利用者は居ませんが、方法、手続き等は職員全員に周知しています